

平成 21 年 6 月 24 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号
虎ノ門タワーズオフィス
フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証マザーズ)
問合せ先：執行役員 事業統括部長 廖 維舟
電話 番 号： (03) 5733-2121

投資運用業への参入のお知らせ

本日、当社はアセットマネジメント会社であるアセット・アドバンス株式会社の全株式を取得、子会社化したことにより投資運用業に参入いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。
なお、株式取得後、アセット・アドバンス株式会社は商号を変更し、新商号を「フィンテック アセットマネジメント株式会社」としております。

記

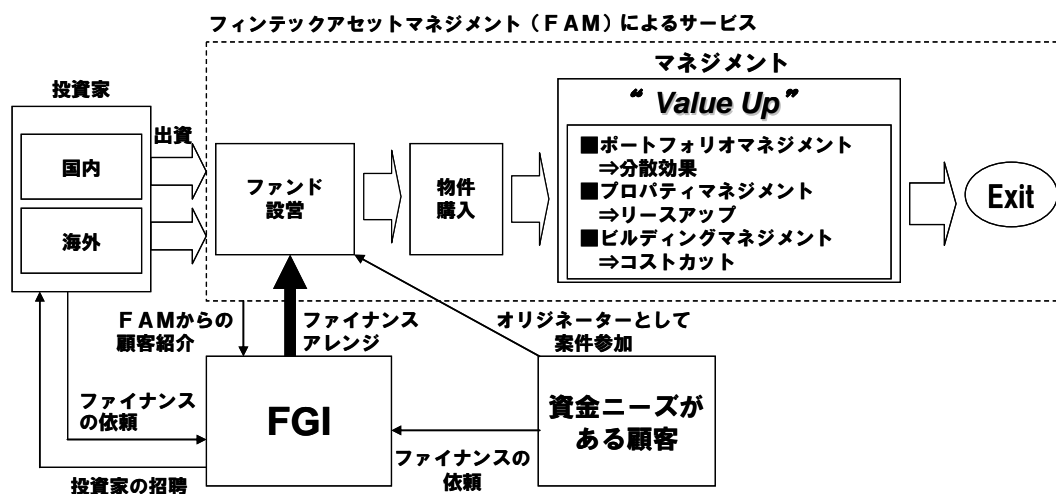
1. 投資運用業への参入の経緯及び理由

サブプライムローン問題から始まった世界的な不況により、当社が行ってきたストラクチャードファイナンスによるファイナンスアレンジにおきましても、対象となる不動産等資産の価値下落・不安定化、主要顧客である不動産関連オリジネーターの業績悪化・クレジット低下、及び金融マーケット収縮により、金融機関からのノンリコースによる資金調達は非常に困難な状況にあります。

このような厳しい経営環境が続く中、既存の不動産投資案件のリファイナンスやリストラクチャリング、或いは不動産関連企業の再生等、強い資金需要が多数ある一方、新たに不動産を取得する投資家の意欲が勃興している事も事実であります。当社としてはこれらのニーズに応えるためには、コアビジネスであるストラクチャードファイナンスによるアレンジメント業務に加え、国内外の投資家から多種多様な資金を確保し、資金ニーズにつなげるための機能強化が必要であると判断いたしました。

今般、金融商品取引法上の投資運用業の免許を保有しているアセット・アドバンス株式会社の全株式を取得し、国内外の投資家からの資金を集め、マネジメントする事業を開始いたします。同事業を行うことにより、当社の強みであるファイナンスアレンジと連携させてグループシナジーを発揮し、クライアントの更なるご要望にお応えし、継続的なサービスを提供して参ります。

FGIグループによるアセットマネジメントサービス



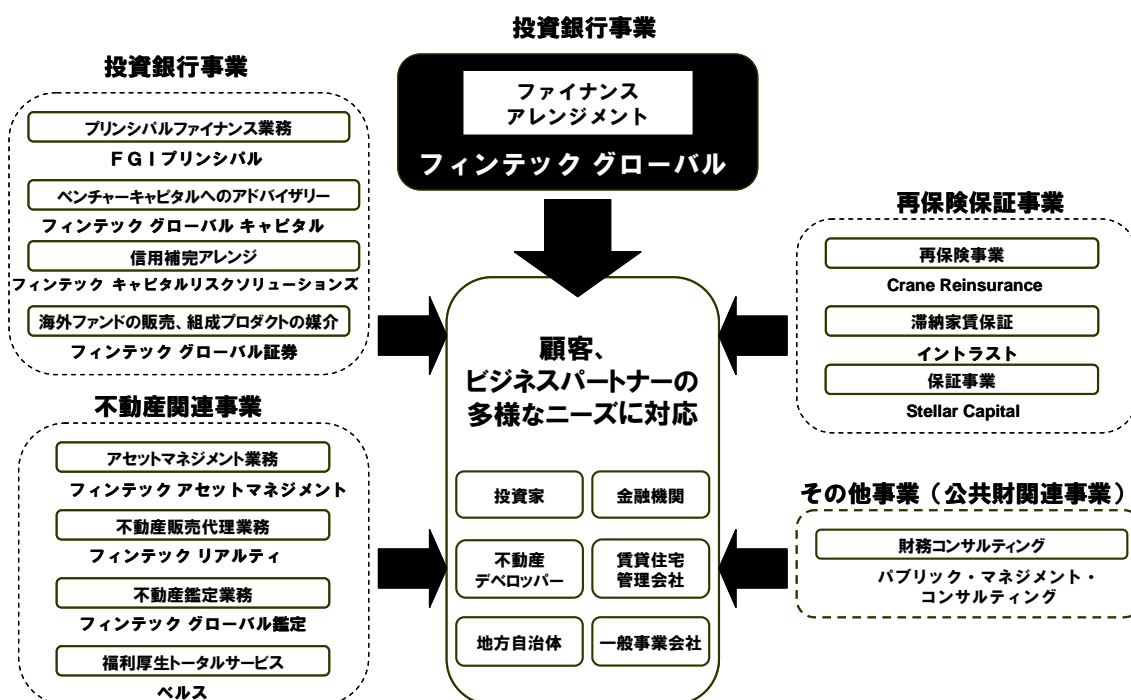
また、収益面においても、アセットマネジメント受託残高を積み上げることにより、安定した収益基盤を構築することが可能であり、アレンジメント手数料が収益の主源泉である当社において、収益ポートフォリオの拡大に寄与するものであります。

このアセットマネジメント会社の他にも、平成 21 年 4 月にフィンテックグローバル鑑定株式会社 (*1)、フィンテックリアルティ株式会社 (*2) を立ち上げました。両社ともにフィンテック グローバルグループのノウハウを蓄積し、ストラクチャリング力、ファイナンスアレンジ力を強化するとともに、顧客に対してもワンストップでサービス提供を受けられるといった利便性向上にも寄与しております。

(*1) フィンテック グローバル鑑定(株)：事業内容／不動産鑑定事業

(*2) フィンテック リアルティ(株)：事業内容／受託販売事業、不動産仲介事業、不動産分譲事業

【グループ相関図】



2. フィンテック アセットマネジメント株式会社（旧 アセット・アドバンス株式会社）の概要

- | | |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 商号 | 新商号：フィンテック アセットマネジメント株式会社 |
| (2) 主な事業内容 | 投資運用業
ライセンス：金融商品取引業（投資運用業、投資助言・代理業）、
総合不動産投資顧問業、宅地建物取引業、貸金業 |
| (3) 設立年月日 | 平成17年12月14日 |
| (4) 本店所在地 | 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
虎ノ門タワーズオフィス19階
(URL: http://www.fgiam.co.jp/) |
| (5) 代表者 | 代表取締役社長 廖 維舟
代表取締役副社長 木部 信一
(本日の同社株主総会及びその後の取締役会決議により、当社
執行役員事業統括部長 廖 維舟が同社代表取締役社長に、
木部 信一（当社より出向）が同社代表取締役副社長に就任
しております。) |
| (6) 資本金 | 139百万円（増資後） |
| (7) 発行済株式総数 | 14,646株（増資後） |
| (8) 大株主構成及び持株比率 | 当社100.0%（増資後） |
| (9) 当社との関係 | 当社の株式取得以前において、人的関係はありません。
なお、当社からの貸付金14百万円がありましたが、本日返済
を受けております。 |

3. 株式の取得先

既存株主より12,646株を取得する他、対象会社が発行する第三者割当増資による新株式2,000株を当社が引き受けることにより、合計14,646株を取得いたします。

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株（所有割合0.0%） |
| (2) 取得株式数 | 14,646株（取得価額100百万円<第三者割当増資の引受額>） |
| (3) 異動後の所有株式数 | 14,646株（所有割合100.0% ※第三者割当増資実施後） |

5. 日程

平成21年6月24日	株式譲渡
同日	フィンテック アセットマネジメント株式会社の取締役会にて 当社への第三者割当増資の決議及び同増資の払込

6. 今後の見通し

今後、フィンテック アセットマネジメント株式会社によるアセットマネジメント事業にかかる報酬等を見込んでおり、業績への影響が判明した場合には、速やかに開示させていただきます。

以上